



9 月定例会

決算認定	p 2～p 4
条例・報告	p 5
臨時会・意見書	p 6
委員会視察	p 7
一般質問	p 8～p 11
由良中学 3 年生議会傍聴	p 12

全学年みんなで競技
かいっぱい!!

衣奈小学校運動会

決算認定

5,645 万円

令和2年
9月定例会
9月8日～18日



令和2年9月定例会は、9月8日から18日まで11日間の日程で開催され、報告1件、工事請負変更契約1件、工事請負契約2件、条例一部改正1件、条例制定1件、補正予算6件、決算認定7件、剰余金処分1件、計20件の議案が提出されました。

提出された議案を、すべて原案のとおり可決、認定しました。

また国に対して意見書2件を提出することに決めました。

一般質問は、4名の議員が登壇しました。



答
バスでも使えるなど、条件を見直してはどうか。
参事・住民福祉課長
タクシー券については、使い勝手をもっとよくするようにと、町長から指示を受け、それに向け検討中です。

問
タクシー運賃助成金で、不用額が126万円となっています。

タクシー運賃助成金
184万6千円
条件の見直しを

一般会計歳出

令和元年度 各会計別 決算表

会 計 名	歳 入	歳 出
一 般 会 計	40億3161万9202円	39億 692万3373円
国民健康保険特別会計	8億3914万7870円	7億9492万1425円
後期高齢者医療特別会計	1億6493万 779円	1億6369万1888円
介護保険特別会計	7億9733万2133円	7億7733万1580円
公共下水道事業特別会計	5億 511万8902円	5億 380万3437円
漁業集落環境整備事業特別会計	1億7165万7669円	1億7086万8702円
水道事業会計	2億6714万5853円	3億3891万5331円

決算認定

議案質疑

臨時会・意見書

一般質問

町の家計簿 令和元年度

総額 66 億

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問



民間賃貸住宅
家賃補助金

334万9千円

申込み期限は

問

民間賃貸住宅家賃補助金について、いつまでに申し込みめば補助の対象になるのか。また、累積利用件数22件のうち町外からの転入者は。

答

総務政策課長補佐

令和3年3月31

日までに、入居された方が対象となります。

また、22件の内容は、夫婦両方、または、どちらかが町外の方で、利用いただいたのが20件です。この制度を継続していくかは、来年度に向けて検討していきたい。

ふるさと伝承館

開館日数を検討

問

ふるさと伝承館のパンフレットをゆらっと紀州の産品販売所にも置いてますが、町内外のお客さんに好評です。現状では、開いていない日が多いが、今後、開館日数を増やすことはできないか。

答

教育課長

平日、休日でも普段は閉まっております。ただ、1か月に1回、神谷サロンの実施日にあわせて開館していましたが、現在コロナの関係で休みとなっています。普段は開いていません。

教育委員会に直接ご連絡いただければ、平日（午前8時30分から午後5時15分）については対応します。

今後、開館日を増やしていくことも、検討していかねばならないと考えています。

監査委員の審査意見

監査委員

神田 耕二
野田 悟

令和元年度決算における実質収支は、一般会計6585万6千円、国民健康保険特別会計4422万7千円、後期高齢者医療特別会計123万9千円、介護保険特別会計2000万円、公共下水道事業特別会計111万1千円、漁業集落環境整備事業特別会計78万9千円、水道事業会計2176万円とそれぞれ黒字となっているものの、一般会計の実質単年度収支においては、9623万3千円の赤字となっている。

また、経常収支比率については、昨年度から1.2ポイント上昇し93.9%、実質公債費比率については0.6ポイント上昇の12.8%となっている。

今後、更に徹底した経費節減と効果的な予算執行により、健全財政の堅持に努められたい。

公共下水道事業特別会計、漁業集落環境整備事業特別会計については、由良地区の一部を除く町内全域で供用開始されており、使用料収入が合計で前年度から238万2千円増額となっています。

今後一層の事業啓発と加入率の向上を図ることに努められたい。

健全化判断比率において、早期健全化基準を超える数値ではないものの、将来負担比率が前年度と比較して28.0ポイント増加し、203.9%となり、県内の団体の中では最も高い比率となっている。

今後、行うべき事業については、有効な補助事業や地方交付税に措置される有利な地方債の活用を努められたい。

令和元年度 一般会計 決算認定



空き家解体事業費補助金 50万円
対象を検討

問

空き家が避難道路に面していることが条件となっているが、条件の見直しや補助金の額を増やすことはできないか。

答

総務政策課長

現行では、空き家解体の対象は、緊急避難道路、緊急輸送道路沿いですが、今後、状況等に鑑み、対象を検討していきたい。



**国道42号改良促進は
畑地区で促進の会設立**

問

国道42号改良については、去年、調査費がついたと聞いていますが、進捗状況は。

答

産業建設課長

令和元年度に国土交通省が、現地調査や聞き取り調査を実施しております。
地元の畑地区においても、由良町国道42号改良促進の会が設立されています。

プレミアム付商品券 834万円
使い勝手に課題

問

プレミアム付商品券の購入者が予定数の2割程度となっていますが、その原因は。

答

参事・住民福祉課長

原因として、PR不足ということはないと思います。国の制度でしたので、テレビ等のメディアでも報道され、町においても2度ダイレクトメールを送っております。

ただ、利用面において「町外で使えない」「使える期間が短い」など、使い勝手がよくないとの意見がありました。



交通に支障のある場合、ご一報を

町道の維持管理

現地を確認して対応

問

町道に樹木が覆っていて、強風

後、竹が倒れてきたり、木が散乱しています。運転者の目の高さより上の伐採ができていない。今年の予算でできないか。

答

産業建設課長

道路内へはみ出した樹木等の伐採は、通報がありましたら現地を確認後、順次対応していきます。

今年度予算で、通行に支障のある場所は、同様に対応します。

条例

報告

条例改正

**由良町ふるさと
ふれあい基金の
一部を改正する条例**

問

基金を利用して
の事業で、「町長
が必要と認める事業」を
追加しているが、具体的
な内容を考えているのか。
また、寄附していただ
いた方に、使い道や町の
現状などをお知らせする
ようなことは考えている
のか。

答

総務政策課長

この処分できる
目的、事業の内容の変更
は、由良町総合戦略に基
づいた重点事業を載せて
おりますが、これ以外に
も当然重要な事業があ
り、それに対応するため
にこの部分をつくってお
ります。
返礼品につきまして
は、事業者のほうから直
接寄附していただいた方
に送付しています。途中
で町のお知らせ等を挟む
ということは、タイミン
グ的に難しいのかなと考
えております。

報告

健全化判断比率

問

健全化判断比率
のうち、公債費比
率は0.6%増に対して将来
負担比率が28%増となっ
たことの原因は。

答

総務政策課長

また、早期健全化基準
を上回ってはいないとい
うことで、健全といえる
範囲内ではあるが、県で
1位の負担比率となった
原因は。

増加の要因は、
地方債の現在高増が大き
いのと、下水道の工事に
伴う地方債の発行、これ
に対する一般会計からの
繰出金額等が増えている
ことです。

公営企業への繰出金額
が他町と比べて比較的大
きいということが要因で
す。

(単位：%)

健全化判断比率

	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0	20.0
連結実質赤字比率	—	20.0	30.0
実質公債費比率	12.8	25.0	35.0
将来負担比率	203.9	350.0	

1 実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合は、「—」表示

令和2年
第2回 臨時会
8月3日

**補正予算
2億 50 万円**

新型コロナウイルス感染対応の主な事業

防災活動対策事業	1,180万円	宿泊事業者支援給付金	2,020万円
宅配ボックス設置	300万円	GIGAスクール周辺機器整備	2,720万円
子育て世帯応援事業	1,310万円	公民館図書購入	300万円
エールクーポン事業	6,500万円	ステイYURAクーポン事業	130万円
事業継続応援給付金	5,300万円		

答
副町長
町内の方にも、一度宿泊を楽しんで、再発見してもらいたいと思います。

問
観光旅館の料理を楽しんで、応援はしたいが、50%プレミアムがあっても、町内で泊まる方は少ないのではないか。

ステイYURA



答
町長
飲食店にも、応援給付金、当初の5万円から15万円の支援を追加しました。
やはり打撃を受けているのは、中小企業の観光業がほとんどですので、町としては、宿泊事業者支援としました。

問
支援が旅館業だけなのはなぜか、飲食店なども影響があったはずでは。

**宿泊事業者支援
給付金**

9月定例会

意見書を提出

◎新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣

◎防災・減災、国土強靱化対策と社会資本整備推進を求める意見書

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、内閣官房長官、国土強靱化大臣、内閣府特命担当大臣（防災）

決算認定

議案質疑

臨時会・意見書

一般質問

産建厚生常任委員会 町内工事箇所視察

産建厚生常任委員会は、8月6日に町内の工事箇所の視察を行いました。



町道3-123号線の道路改良(三尾川～衣奈)



中地区



畑地区



白崎海洋公園

問

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は4名の議員が質問に立ち、町当局の考えを質しました。以下、その内容を要約してお知らせします。



三上 幸夫 議員

決算認定

議案質疑

臨時会・意見書

一般質問

防災対策

新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ、対応する。

問

新聞には、各所で行った訓練の記事が掲載されています。「複合災害」の言葉もでき、風水害が多発している今日、当町では訓練が行われていないようです。新型コロナウイルス感染症拡大防止で、できないだけでなく、違う方法での訓練もあると思います。



感染症対策における避難所運営の訓練

具体的には、消防団一斉招集について、今後実施する予定はないのですか。また、避難所の備蓄状況やテレビ会議など情報伝達方法、職員などの人員配置はどうなっていますか。ため池、頭首工など、農業施設の利用状況は。

答

町長

例年、8月に実施している消防団一斉招集訓練は、協議の結果、コロナウイルスの影響を考慮し、今年度は中止しました。次年度以降は、コロナウイルスの状況等を踏まえ、判断します。

避難所の備蓄状況は、非常食約1万食、飲料水約2万本、毛布約1300枚のほか、発電機や簡易トイレ等、災害時に必要となるものを備蓄しています。

避難所の情報伝達方法は、防災用無線機を各自主防災会に支給し、災害時の通信手段として活用します。避難所における職員の人員配置は、開設状況等により配置し、災害時には、状況に応じて適切な人員配置に努めます。ため池、頭首工などの農業施設は、受益者で管理を行っています。

公有地財産の利用は

由良町財務規則に基づき管理

問

町内には、多くの公有地等があります。学校、保育所、ゲートボール場など、維持管理費用も増えてくると思われるのですが、どのように維持管理しているのか。

答

町長

公有財産は由良町財務規則に基づき管理

統合により使用しなくなった中学校及び保育所利用者の減少により使用しなくなったゲートボール場は、必要に応じて修繕し、中学校及び保育所については、希望者に対し、貸付を行うことにより利用しています。



より一層の有効活用を



三好 章五 議員

一般

由良町事前策定復興計画の中での 由良駅を中心とした再編計画

費用対効果も含め、現実的に可能かどうか判断して進めていく

問

由良町事前策定復興計画の中に記載されている紀伊由良駅を中心とした復興計画案の中では、災害等はいつ発生するか分かりませんが、「備えあれば憂いなし」との言葉どおり、すぐにでも取りかからなければならぬ課題ですが、中長期的に考え検討していくべきものとも思っています。

それまでに、今の紀伊由良駅を、より使い勝手の良い駅周辺にする事も大事だと思ひから、前回も質問しました月極駐車場を格安の料金での一般駐車場にしてはどうかとの質問に対して、何人かの町民の方から『よう

言うてくれた。他の駅みたいな安い駐車場ができたらぜひ利用するのに。これからも頑張つて』と言った励ましの言葉をいただきました。

それはそれとして、駅舎前のスペースは、雨の日の通学生等の送迎のため、車のことが多く、ところ狭しと大変混雑しているのが現状です。駅前のスペースの狭さに由良駅を利用する多くの町民の方が困っています。

町としてこの現状を今後どのような対策・対応をしていくのですか。

公衆トイレが水洗化になるだけで、紀伊由良駅が使い勝手の良い駅になるでしょうか。

中長期的な課題と今の課題を精査し、用地確保も視野に入れて、今後、町としてどのような方向性で推進していけるのか。

答

町長

紀伊由良駅を利用される方の利便性向上についての施策は、駅周辺の用地確保が当然必要になってきますので、所有者の意向や仮に用地買収をした際の費用対効果なども含めて、今後、検討していきます。

駐車場関係については、現在6区画ある町の月極駐車場が、2区画の空きがあります。

今後、時間貸しや日貸し駐車場として試験導入を行うか、他の利用法も検討していきます。

その他の質問

●町長肝いりの意見箱について

高校生の通学定期の助成金の増額を

上限額の変更を含めた制度設計の検討を指示

問

6月議会で『年間の定期券購入代金に対して上限1万円を半額補助となるといくら助成する。』という、画期的な予算計上がなされ、議会終了後、何人かの保護者の方々とお話をしたところ、「1万円でももらえることはありがたいです。」と言った方の声も多く聞きました。

答

町長

町長が6月議会で発言された重点施策の一つですので、ぜひ増額の検討を。

地方紙に載った記事を見ますと『高校生の年間の通学定期半額補助（上限1万円）』とありました。その記事を見た多くの保護者の方々は、「半額補助だ」と喜んでそうです。

なぜなら、由良駅から一番近く、多くの高校生が利用する御坊駅や湯浅駅の年間の定期券購入代金は、どちらもあまり差がなく4万5、6千円でした。半額補助となるといくらになりますか。保護者のぬか喜びで終わってしまうのでしょうか。

町長が6月議会で発言された重点施策の一つですので、ぜひ増額の検討を。

高校生の通学定期の助成は、7月から実施をしている新しい制度です。年度途中からの制度開始ということもあり、助成額の上限を1万円と設定していますが、すでに高齢者の福祉タクシー券とともに、住民福祉課長に対し、来年度に向け、上限額の変更を含めた制度設計の検討を指示しているところです。

質 問



川出 純 議員

決算認定

議案質疑

臨時会・意見書

一般質問

新しい由良駅のトイレの完成時期は

駅構外のスペースへ、来年度以降完成できれば

問 改修時、多目的
トイレも検討して
もらいたい。

問 一般会計補正予
算案に、ＪＲ紀伊
由良駅前公衆トイレ改修
設計業務委託料２５０万
円が、計上されています。
今後、駅構内のどこに、
どのようなトイレをつく
るのか、そして完成はい
つごろを想定しているか。

答 **町長** 公衆トイレにつ
いては、駅構内ではなく
駅構外に設置を考えてい
ます。

駅前のスペースの現状
などを含め、ＪＲ西日本・
和歌山支社と協議をした
上で決定していきたいと
考えています。

また、完成時期につい
ては、同社との協議の進
捗状況にもよりますが、

早ければ来年度中の完成
を目指したいと思っています。

答 **総務政策課長** ＪＲ西日本・和
歌山支社との協議にもよ
りますが、駅前のスペー
スの現状などを踏まえた
上で設置スペースがどれ
くらい確保できるかなど、
トイレの内容を決定して
いくことになります。

今回、上程している補
正予算案は、設計業務を
発注するものです。

今後、設計業務の中で
概算工事費等の金額を算
出されることになります
ので、本体工事予算につ
いては、来年度以降、具
体的に決まってくる予定
です。

一人暮らしの高齢者の見守り対策は

一人暮らしに限定することなく、
高齢者の実態把握に努め、見守りを強化

一人暮らしの高
齢者の方々の状況
をどのように把握し、ど
のようなサービスを提供
しているのか。

答 **町長** 高齢者の状況の
把握については、要介護・
要支援を受けられている
約４５０名の方々の詳細
な把握はできています。

また随時、高齢者実態
調査を実施し、実態の把
握に努めています。

私の公約にも掲げた通
り、高齢者の見守りにつ
いては、非常に重要だと
考えています。

家族と同居している場
合でも、いわゆる日中独
居というケースも多く、
一人暮らしに限定するこ
となく強化したいと考え

ています。

具体的には、配食サー
ビスや緊急通報装置の普
及、地域見守り協力員の
増員などがあり、町長就
任時から、担当課への指
示や民生委員の方々との
協議を進めているところ
です。

また、本定例会におい
て、補正予算案に計上し
ている緊急医療情報キッ
トの普及も進めていきま
す。





野田 悟 議員

農作物鳥獣害防護柵設置事業の活用

鳥獣害対策で新たな支援を

問

今までこの問題に対し、多額の金額が投入され、対策が取られてきましたが、解決には至っていません。

むしろ、鉄柵と電柵で囲っていない農園では被害が拡大しているようにも見受けられます。

対策として個体数を減らせばと言うことで、「わさ」等の捕獲器具で個体数を減少させる手立てをとっていますが、柵で囲った中の獣を減らすことは可能かもしれません。山はどこまでも続いています。毎年の捕獲数を見れば、減少しているように思えません。

また、近年では耕作放棄地も拡大傾向にあり、

獣がはびこる下地が広がっています。

近年ではドローンに赤外線カメラを搭載し、獣の位置を確認しながら追い払いも可能になってきているとの記事もありますが、最強の対策は、組織的な猟銃による追い払いかと考えます。猟銃を所持することです。いろいろなリスクが生じます。また、経済的なリスクもあります。

今後、由良町各地で猟銃の取得を希望する方がおられるのであれば、猟銃購入の一部補助を制度化する必要があると考えます。

もう一点は、小規模農地に対する支援です。

みかん畑以外の農地は草刈り、農機具の出入りのため、個々に囲い込みが難しく、収穫の時期に合わせて囲い等を設置、撤去を繰り返しています。

地区の農地をすべて囲えれば問題がなくなると思いますが、地形、道路、河川、溝などを考慮して、町の考え方は。

すと、難しいと考えます。トタン板、ネットで簡易的に囲うことが多く、結構な出費、労力が必要と聞きます。この種の支援をしている自治体もたくさんあります。町独自の支援を提案いたします。以上2点の支援策について、町の考え方は。

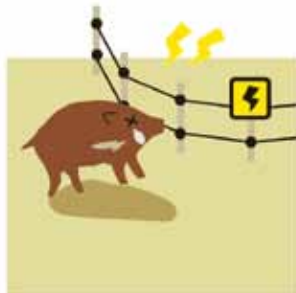
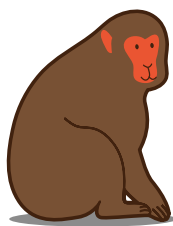
答

町長

有害鳥獣を銃により駆除及び追い払いすることは、有効な手段の一つであると考えています。

猟銃の購入補助については、由良町鳥獣害防止対策協議会でも検討するように働きかけを行っていきます。

小規模農地に対する支援については、県の「農作物鳥獣害防止総合対策事業」を活用した町の事業で防護柵等の資材費に対して3分の2以内で団体に助成する「農作物鳥獣害防護柵設置事業」があります。トタンやネット等の資材費も対象となりますので町民に広く周知を図り、まずは、この事業の活用が一層高まるようにつくり組んでいきます。



議会を傍聴

全員が真剣に話し合いをして、町のことを考えているのがとても伝わってきました。

今まで感じたことのない緊張感が漂っていた。
議会内の空気と外の空気が全く違ったので驚いた。

議会での内容はとても興味深く、また行ってみたいと思いました。

請願権を一度は使ってみたいと思いました。

テレビで見ているだけでは感じられない雰囲気や質問の内容等を知ることができて良かった。

議会は自分から遠いイメージがあったが、町民にとって身近なことの話し合いをしていると知り、私たちにとても関係していることが分かった。

学校の体育館に暖房設備を設置する議論をしてほしい。

様々な由良の取組についてこんなに真剣に考えられているなんて知りませんでした。

考え抜くことで素晴らしい地域になるのだなと感じました。

質問や答弁の時にグーで手を挙げているのが印象に残った。

議会は重要で私たちにとても身近なことであることがわかった。

私が思いつかないような内容がたくさん出てきて、驚くばかりでした。

男性が大半で、女性がとても少なかったので驚きました。

僕たちが知らない間にいろいろなことが決まっていることがわかりました。

由良町をより良くするには、私たちも良い提案をしたりすることがとても大切だと思いました。

自殺防止のポスターを貼るか貼らないかの議論でしたが、議論の理由を聞いて、もっと奥深く考えなければいけないと学びました。

ボール遊びなどができる大きな公園やグラウンドがいくつかあれば、もっと良い町になると思います。



9月17日、由良中学校3年生が、社会科の授業の一環として今定例会を傍聴しました。

議場に来て、議会の傍聴を体験した生徒たちの感想をいくつか紹介します。



(ウ)

編集後記

長引くコロナ禍の中、毎日の生活にストレスがたまっています。

どうすればストレスがなくなるか考える時、皆さんはどのように過ごされていますか。

私は大好きな押し花をしています。

ストレス解消には好きなことをするのが一番です。

ストレスがなくなります。とても良いですよ。

議会広報編集委員会
委員長 中谷 茂生
副委員長 三上 幸夫

委員 山本 大
委員 野田 悟
委員 吉田 ひとみ
委員 川出 純
委員 中村 真一